

**〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕**

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	2節4項	廃棄物リサイクル
担当課・係名	環境課 ごみ対策係【問合せ・質問等の先（内線番号） 172番】			

<b>業務の名称</b>	ごみの収集、運搬業務に関すること						
(1) 根拠法令・条例	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・長久手町廃棄物の処理及び清掃に関する条例・同規則						
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の32.9% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：2,924.6人・日 (臨時雇用者延人数：__人・日)						
(3) 事業費 (人件費分を除く)	97,335千円 (平成19年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))						
(4) 補助率 (補助金がある場合のみ記載)	__% (平成19年度実績)						
(5) 業務期間	開始した年度	昭和42年度	終了 (予定) 年度	未定			
(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)							
① 業務目的 (達成目標)	町民が収集時間を守り、衛生的にごみを回収できること。						
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	町内全域						
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	① ごみ収集及び運搬業務 ② プラスチック製容器包装収集及び運搬業務 ③ ペットボトル店頭回収業務						
④ 業務の実施結果 (平成19年度実績)	道路等の緊急工事にも迅速に対応し収集運搬業務を行った。。						
	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標
1	プラスチック製容器包装業務委託	1473	4830	4830	4830	—	
2	ごみ収集及び運搬業務委託	93366	91550	92505	92505	—	
3	ペットボトル店頭回収業務委託	4935	670	546	672	—	
4							
5							
⑤ 業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	迅速に収集運搬業務が行われ、美しい町づくりに貢献している。						
	【業務成果の説明指標】 単位 t						
		成果の説明指標	17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標
1	プラスチック製容器包装回収量	276	296	316	300	—	
2	ごみ収集量	7321	7900	8066	7900	—	
3	ペットボトル店頭回収量	22	23	20	21	—	
4							
5							

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
① 人口増によるごみ総量の増加(特に事業系ごみ) ② 家屋増加による収集ルートの特長 ③ 委託料の増加

(8) 改善実績（過去3年間の実績）
① ごみ回収後の清掃 ② 良好に達成されている

(9) 業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.3点

(10) 総合評価（課の見解）	
①今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 ②. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） 4. 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
③ 価理由	一般廃棄物ごみ収集は市町村の業務であり、毎日、報告義務を致し、行っている

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
・ 更なる業務の委託化